

# 2021年度 北陸4大学連携まちなかセミナー 福井会場

## 雪の恩恵と雪の災害

# 10/2(土) 14:00~16:30

- 会場 **Zoomによるリアルタイム配信に変更**
- 対象 一般、学生、教職員
- 定員 50名
- 受講料 無料
- 申込期間 9/6(月) AM9:00 ~ 9/26(日)

### 地球から見た雪の役割

杉浦 幸之助 (富山大学 都市デザイン学部地球システム科学科 教授)

北陸で暮らす我々にとって雪はとても身近な存在で、雪による豊かな自然環境のもとで生活しています。時には雪による災害を受けることがあります。地球スケールで雪はとても重要な役割を持っています。長い年月をかけて雪が氷となり、その大規模な氷が地球の北極と南極に存在しています。日本全土にこの氷を積み重ねると、世界最高峰エベレストの10倍程度に匹敵する量です。地球から見た雪の役割について、南極で撮影した写真なども交えてお話しします。

### 大雪立ち往生の発端と課題

藤本 明宏 (福井大学 工学部 建築都市環境工学科 准教授)

地域社会に多大な影響を与える大雪による大規模立ち往生は毎冬のように発生しており、対策が切望されています。本講演では、令和3年1月9日から国道8号で発生した立ち往生の最中を踏査した記録を紹介し、また、実車両を用いた野外実験から立ち往生の発端となるスタック(発進不能)車両の発生メカニズムについて説明します。加えて、福井県における立ち往生に対するこれまでの対策の変遷と今後の対策と課題についてお伝えします。

[主催] 富山大学/金沢大学/北陸先端科学技術大学院大学/福井大学 [後援] 富山県教育委員会/石川県教育委員会/福井県教育委員会

#### 【新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う対応】

今後の新型コロナウイルスの影響によりましては、講座開催を中止または延期とする場合があります。

変更については、ホームページで随時お知らせします。お申込み受付後に中止・延期が決定した場合は追って連絡いたします。

#### 【お問合せ先】

 国立大学法人 福井大学  
地域創生推進本部

〒910-8507 福井市文京3-9-1  
TEL: 0776-27-8060(直通)  
受付時間: 平日のみ 9:00~17:00  
※電話でのお申込みは受け付けておりません  
FAX: 0776-27-8878  
HP: <https://chiiki.ad.u-fukui.ac.jp/course>



公開講座HP